

## 会社概要 (2021年3月31日現在)

商号	日立建機株式会社 (Hitachi Construction Machinery Co., Ltd.)
資本金	815億7,700万円
本社	東京都台東区東上野二丁目16番1号
設立	1970年10月1日
代表者	代表執行役 執行役社長兼 CEO 平野 耕太郎
従業員	連結：24,873名 単独：5,455名
事業目的	建設機械・運搬機械および環境関連製品等の製造・販売・レンタル・アフターサービス
URL	https://www.hitachicm.com/global/jp/



上野イーストタワー

## 大株主(上位10名) (2021年3月31日現在)

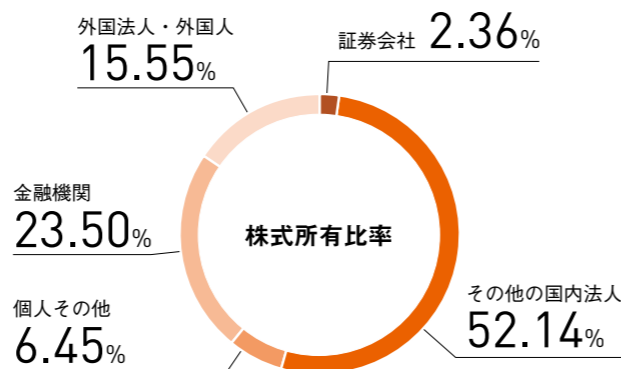
株主	所有株式数(千株)	持株比率(%) (小数第3位四捨五入)
株式会社日立製作所	109,352	51.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	26,388	12.41
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	10,588	4.98
株式会社日本カストディ銀行(証券投資信託口)	2,487	1.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口A)	1,993	0.94
ザ バンク オブ ニューヨーク メロン(インターナショナル)リミテッド 131800	1,860	0.87
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	1,629	0.77
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	1,558	0.73
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1,434	0.67
ジェーピー モルガン チェース バンク 385781	1,330	0.63

※ 当社は、自己株式 2,463,047 株を保有していますが、上表には含めていません。  
 ※ 持株比率については、自己株式 2,463,047 株を除いて算出しています。

## 投資家情報 (2021年3月31日現在)

上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第一部 (注)大阪証券取引所の現物市場は、2013年7月16日に東京証券取引所に統合されました。
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社
発行可能株式総数	700,000,000株
発行済株式数	215,115,038株
株主数	21,663名
定時株主総会	通常毎年6月末に東京にて開催

### 株主構成



## 社外からの評価

### IR活動



### IR優良企業賞2020

一般社団法人 日本IR協議会が主催する「IR優良企業賞2020」において「共感! IR賞」を受賞しました。この賞は、IR優良企業賞の開催25回目を機に新設されたものです。2020年のテーマは「with and afterコロナ時代のIR」でした。(2020年11月)

### SRI



In collaboration with  
**Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index**

「Dow Jones Sustainability Indices (DJSI)」における「Asia Pacific Index」の構成銘柄に選定されています。DJSIは、1999年に米国S&P Dow Jones Indices社とスイスの投資顧問会社RobecoSAM社が開発した指標で、世界の上場企業を経済・環境・社会の3側面から総合的に分析し、持続可能性に優れた企業を選定するものです。(2020年11月現在)



### FTSE4Good

**FTSE4Good Global Index Series**  
 世界の企業を対象にした責任投資(RI)指数「FTSE4Good Global Index Series」の銘柄に選定されています。(2021年6月現在)



### FTSE Blossom Japan

**FTSE Blossom Japan Index**  
 環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている日本企業銘柄として選定されています。(2021年6月現在)



### Sompo Sustainability Index

**SOMPOサステナビリティ・インデックス**  
 SOMPOアセットマネジメント(株)がESG評価(環境、社会、ガバナンス)と株式価値評価(ファンダメンタルバリュウ)を組み合わせて独自に作成するアクティブ・インデックスの構成銘柄に選定されています。(2021年6月現在)

### 2021 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数

**MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数**  
 MSCIジャパンIMIトップ700 指数の構成銘柄の中から、ESG評価に優れた企業を選別して構築される「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に選定されています。(2021年6月現在)

### 社外からの評価



### CDP (carbon disclosure project)

2000年に英国にて設立された非営利団体CDPは、気候変動や水に対する企業の取り組みをグローバルに調査し、情報開示・評価しています。2020年は、2019年に続き、気候変動でA、水でBの評価を受けました。

	2018年	2019年	2020年
CDP 気候変動	B	A-	A-
CDP 水	B-	B	B



### SBT (Science Based Targets, 科学的根拠に基づいた排出削減目標)

パリ協定が求める「2℃目標(1.5℃目標)」の水準と整合した、SBTiが科学的知見に基づく排出削減目標を設定した企業を認定するものです。2019年5月、当社の温室効果ガスの排出削減に関する長期目標は、SBTとしての認定を受けました。

### 情報開示



### 全上場企業ホームページ充実度ランキング調査(日興アイ・アール)

「全上場企業ホームページ充実度ランキング」の総合ランキングで「優秀サイト」に選ばれました。上記は、日興アイ・アール(株)が上場企業のホームページにおける項目の充実度と機能性に着目して評価するランキングです。(2020年12月)



### Gomez / IRサイト総合ランキング(モーニングスター)

Gomez / IRサイト総合ランキング銅賞(2020年)を受賞しました。上記は、モーニングスター(株)が全上場企業のIRサイトの中から、主要項目調査で一定基準を満たした企業をユーザーの視点で評価するランキングです。(2020年12月)

### 経営戦略



### DX認定2021

DX認定とは、国が策定したデジタル技術による社会変化への対応などを示した指針を踏まえて、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンスコード」の基本的事項に対応する企業、優良な取り組みを行う事業者を認定する制度です。当社はDX戦略として、「ConSite®」によるサービス品質向上による既存ビジネスの深化やICTソリューション関連施策による新規ビジネスの創出に取り組んでいます。また、DXを実現するために、統一的な設計方針に基づいた基幹システムと、それらを活用するためのデータ統合基盤によって社内業務改革および戦略推進する環境を整えています。上記の取り組みが評価され、DX認定事業者に認定されました。

### ESGに関する認定



### 健康経営優良法人2021

経済産業省が実施する健康経営銘柄調査に回答した企業の中から、一定の基準を満たした企業が認定されるものです。日立建機グループとしては、大規模法人部門では日立建機のほか日立建機ティエラ、日立建機ロジック、日立建機日本の3社が認定(「ホワイト500」を除く)。中小規模法人部門では日立建機カミノ、多田機工、新東北メタルが認定(「プライト500」を除く)を受けています。

※ロゴは大規模法人部門のものです。

### イニシアティブへの賛同



### TCFD

**(気候関連財務情報開示タスクフォース)**  
 気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)は、金融安定理事会(FSB)により2017年6月に設置されたイニシアティブであり、企業に対して、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標・目標の4つの観点から、財務に影響する気候関連情報を開示することを求めるものです。当社は2020年10月にTCFDへの賛同を表明しました。社内タスクフォースを組織し、財務に影響する気候関連情報を開示すべく全社的に取り組んでいます。